

「重度認知症患者に対する抗認知症薬・向精神薬についての調査ならびに重度認知症患者・家族への聞き取り調査」について

2017年5月8日

研究責任者:きのこエスポアール病院 副院長
岡山県認知症疾患医療センター長
横田 修

本調査は、重度認知症での薬物療法の必要性について客観的な評価を行うことを目的として、認知症の症状が進んできた段階(重度認知症)での抗認知症薬と向精神薬等の使用状況を調査し、使用の程度・効果を把握します。これは公益財団法人日本精神科病院協会及び全国の認知症疾患医療センターで行われる研究に参加するものです。患者さんの氏名、病院のID、住所、電話番号などの情報が外部に出る事はなく、その他の個人情報もプライバシーに十分配慮して厳重に扱われます。またこの研究の結果は氏名・生年月日などの個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表されます。この研究は日本精神科病院協会の倫理委員会と当院の倫理委員会の承認を得ています。

1. 研究の対象となる方

本研究は、下記の方を対象としております。

2016年11月21日～2017年3月31日に当院に入院中であった患者さん

2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、使用薬剤の内容、副作用等の発生状況 等

3. 研究期間

2016年11月21日～ 2017年3月31日

4. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者：(氏名)横田 修(所属)きのこエスポアール病院

電話番号：0865-63-0727(代)住所：〒714-0071 岡山県笠岡市東大戸2908